
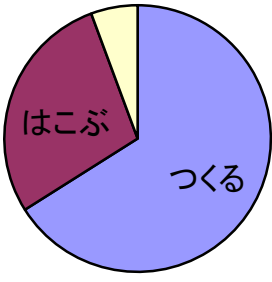


カーボンフットプリント 登録情報



1. 製品情報			
1.1	登録番号	CR-BX02-15008-A	1.7 製品写真 
1.2	製品名称 (日本語)	CO・OP ミネラルウォーターあずみ野の水 2L《PET》	
	製品名称 (英語)	CO・OP mineral water Azuminonomizu 2L《PET》	
1.3	製品型式	—	
1.4	製品の主要仕様・諸元	名称ナチュラルミネラルウォーター、 原材料名 水 (深井戸水)、 内容量2000ml	
1.5	CFP算定単位	1本 (2000ml)	
1.6	公開日	2016年1月5日	

2. 事業者情報		
2.1	事業者名 (日本語)	日本生活協同組合連合会
	事業者名 (英語)	Japanease Consumers' Co-operative Union
2.2	電話番号	03-5778-8110

3. CFP算定結果およびCFP宣言の内容			
3.1	CFP算定結果 (カーボンフットプリント)	530	g-CO ₂ e (端数処理により左記の値は内訳の合計値と若干異なる場合があります)
3.2	内訳 (ライフサイクル段階別、プロセス別、フロー別、等)		
	原材料調達段階	150	g-CO ₂ e
	生産段階	200	g-CO ₂ e
	流通段階	150	g-CO ₂ e
	使用・維持管理段階	0	g-CO ₂ e
	廃棄・リサイクル段階	30	g-CO ₂ e
3.3	数値表示、追加情報の内容		
	数値表示	<記載内容> 530g	<数値表示の単位> 1本あたり
	追加情報の記載内容	<p>つくる：原料調達段階、生産段階の合計 はこぶ：流通段階 (販売プロセスは含まれない) つかう、すてる：使用・維持管理段階、 廃棄リサイクル段階の合計</p> 	
3.4	備考	※PETボトルのブロー成型は生産工程に計上	

4. CFP算定結果の解釈	
4.1	<p>CFP算定結果の解釈</p> <p>○主なCO2の排出源 主なCO2の排出源は、PETボトル製造、輸送用ダンボール、原水の処理等で利用する工場の電気や燃料、製品輸送によることわかりました。</p> <p>○重量の小さいPETボトルを採用したため、採用前の商品（CR-BX02-15008）と比べて1本あたり30gのCO2排出量を低減できました。</p> <p>○原単位の使用 原料使用量は当社データを利用していますが、原料製造時のデータは一般的な値を利用しているため、当製品素材固有の特徴を反映していない場合があります。そのため、この結果は概算値としてご理解ください。</p> <p>○消費者のCO2削減について 消費者によるPETボトルの分別リサイクルは、資源の有効活用だけでなく、CO2の発生抑制にも貢献しています。</p>

5. 算定条件					
5.1	認定CFP-PCR名称	清涼飲料【第2版】	5.2	認定CFP-PCR番号	PA-BX-02
5.3	利用した二次データの考え方	基本データベースVer.1.01を優先して利用しつつ、利用可能データライブラリVer.1.04で補完した			

6. 検証情報					
6.1	検証方式	個品別検証方式	6.2	システム認証番号	-
6.3	検証番号	CV-BX02-19004	6.4	検証合格日	2019年3月15日

7. プログラム情報					
7.1	プログラム名	カーボンフットプリント コミュニケーションプログラム	7.2	プログラムウェブサイト	http://www.cfp-japan.jp
7.3	プログラム運営者	一般社団法人産業環境管理協会	7.4	プログラム運営者住所	東京都千代田区鍛冶町2-2-1

8	備考	2019年7月1日、PETボトル軽量化に伴う変更
---	----	--------------------------

(※) 二次データについては、CFPウェブサイト下記ページ参照のこと。
<http://www.cfp-japan.jp/calculate/verify/data.html>